

事 務 連 絡
平成 2 7 年 1 2 月 2 日

都道府県トラック協会
専 務 理 事 殿

公益社団法人 全日本トラック協会
常務理事 松崎 宏則

**取引環境・労働時間改善協議会における
実態調査の回答数について（ご参考）**

平素は、当協会の業務運営にご協力とご理解をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、標記実態調査の回答数につきまして、国土交通省自動車局貨物課では、1 2 月 1 日付で別添のとおり専門紙記者クラブへの投げ込みを行い、また、地方運輸局にも同様の内容で展開する旨連絡がありましたので、参考としてご連絡申し上げます。

なお、この回答数は有効回答数ではなく、都道府県トラック協会からお送り頂きました回答数ですので、その旨何卒よろしくお願い申し上げます。

以 上

◇本件お問い合わせ先
（公社）全日本トラック協会 企画部
小山・小川・本間・津村
TEL:03-3354-1037
FAX:03-3354-1019

平成27年12月1日

自動車局貨物課

トラック輸送状況の実態調査の回答数について

トラック輸送状況の実態調査は、各都道府県20以上の事業者から100ドライバー分（東京・愛知・大阪・北海道については、30以上から150ドライバー分）の回答を回収目標としていたところ、事業者用調査票においては1,252事業者分、ドライバー用調査票においては5,609ドライバー分を回収できた。

現在は集計作業中であり、年明けの第3回中央・地方協議会において公表を予定としている。

※【回収目標数】

事業者用 980社

ドライバー用 4,900名

【問い合わせ先】 自動車局貨物課 船木、大澤

代表： 03-5253-8111（内線41332）

直通： 03-5253-8575

FAX： 03-5253-1637

2
トラック輸送状況の実態調査票 回収状況

都道府県名	事業者用			ドライバー用		
	目標	回収数	目標に対する回収率	目標	回収数	目標に対する回収率
北海道	30	43	143.3%	150	208	138.7%
青森	20	29	145.0%	100	94	94.0%
岩手	20	20	100.0%	100	103	103.0%
宮城	20	20	100.0%	100	100	100.0%
秋田	20	20	100.0%	100	100	100.0%
山形	20	20	100.0%	100	100	100.0%
福島	20	30	150.0%	100	112	112.0%
茨城	20	27	135.0%	100	139	139.0%
栃木	20	23	115.0%	100	117	117.0%
群馬	20	28	140.0%	100	137	137.0%
埼玉	20	28	140.0%	100	136	136.0%
千葉	20	29	145.0%	100	143	143.0%
東京	30	31	103.3%	150	148	98.7%
神奈川	20	21	105.0%	100	100	100.0%
山梨	20	21	105.0%	100	105	105.0%
新潟	20	21	105.0%	100	96	96.0%
長野	20	22	110.0%	100	110	110.0%
富山	20	25	125.0%	100	124	124.0%
石川	20	18	90.0%	100	85	85.0%
福井	20	24	120.0%	100	120	120.0%
岐阜	20	20	100.0%	100	100	100.0%
静岡	20	21	105.0%	100	105	105.0%
愛知	30	31	103.3%	150	144	96.0%
三重	20	33	165.0%	100	165	165.0%
滋賀	20	31	155.0%	100	104	104.0%
京都	20	25	125.0%	100	106	106.0%
大阪	30	47	156.7%	150	168	112.0%
兵庫	20	19	95.0%	100	95	95.0%
奈良	20	26	130.0%	100	103	103.0%
和歌山	20	36	180.0%	100	94	94.0%
鳥取	20	22	110.0%	100	112	112.0%
島根	20	36	180.0%	100	131	131.0%
岡山	20	30	150.0%	100	122	122.0%
広島	20	28	140.0%	100	134	134.0%
山口	20	21	105.0%	100	104	104.0%
徳島	20	23	115.0%	100	103	103.0%
香川	20	27	135.0%	100	131	131.0%
愛媛	20	35	175.0%	100	109	109.0%
高知	20	19	95.0%	100	95	95.0%
福岡	20	36	180.0%	100	167	167.0%
佐賀	20	35	175.0%	100	133	133.0%
長崎	20	29	145.0%	100	115	115.0%
熊本	20	22	110.0%	100	102	102.0%
大分	20	31	155.0%	100	158	158.0%
宮崎	20	21	105.0%	100	104	104.0%
鹿児島	20	25	125.0%	100	119	119.0%
沖縄	20	23	115.0%	100	109	109.0%
計	980	1,252	127.8%	4,900	5,609	114.5%

トラック輸送状況の実態調査票

厚生労働省
国土交通省

【ご記入に当たって】

○本調査は統計的に処理します。この調査結果の具体的なデータを運輸支局や労働基準監督署による監査等に使用することはありませんので、平成27年7月分の実態を正確にご記入下さい。

問1. 貴社の概要をご記入下さい。

貴社名			
住 所			
電話番号			
ご記入者名		お役職名	

問2. 貴社の保有車両台数をご記入下さい。

車両総重量	保有車両台数
普通(車両総重量5t未満)	台
中型(車両総重量5t以上11t未満)	台
大型(車両総重量11t以上)	台
トラクター	台
合 計	台

問3. 貴社のドライバー数を免許区分別にご記入下さい。

年齢	男性				女性			
	普通	中型※	大型	うち けん引	普通	中型※	大型	うち けん引
20歳未満	人	人	人	人	人	人	人	人
20歳～29歳	人	人	人	人	人	人	人	人
30歳～39歳	人	人	人	人	人	人	人	人
40歳～49歳	人	人	人	人	人	人	人	人
50歳～59歳	人	人	人	人	人	人	人	人
60歳以上	人	人	人	人	人	人	人	人
合 計	人	人	人	人	人	人	人	人

※中型には、8t限定中型免許を含む。

※複数の免許を保有している場合(例、大型と中型)は、最上位の免許区分として下さい。

問4. 貴社のドライバーの労働時間についてご記入下さい。具体的には、平成27年7月分の実績から、各労働時間の項目が「最も長い運転者」及び「平均的な運転者」について該当する数値をそれぞれ記入して下さい。なお、「その運転者の勤務体系を、下表の選択肢から選び、番号を記入して下さい。※休息期間のみ、「最も短い運転者」の実態を記入して下さい。

労働時間の項目	最も長い運転者		平均的な運転者	
	具体的な時間	勤務体系	具体的な時間	勤務体系
1か月の拘束時間	時間		時間	
1日の拘束時間	時間		時間	
休息期間	※ 時間		時間	
1日の運転時間	時間		時間	
1週間の運転時間	時間		時間	
連続運転時間	時間		時間	
1日の手待ち時間	時間		時間	
1か月の総労働時間	時間		時間	
1か月の時間外労働時間	時間		時間	

勤務体系の選択肢	1. 長距離貨物輸送を担当 2. 日帰り貨物輸送を担当 3. 長距離及び日帰りの両方を担当
----------	---

問5. 貴社のドライバーの過不足の状況について、該当すると思われる番号1つに○印をつけて下さい。

1. 不足している（具体的に不足している人数は何人ですか。_____人）
2. 不足していない
3. わからない、どちらともいえない

問6. ドライバーが不足している場合、どのような対応をとっていますか。該当する番号全てに○印をつけて下さい。（複数回答可）

1. ドライバーの早出残業で対応している
2. ドライバーの休日出勤で対応している
3. 予備のドライバーで対応している
4. 事務職・管理職で対応している
5. 下請・傭車で対応している
6. 対応できず輸送を断っている
7. その他（具体的に _____）

問7. 荷主との取引関係について、それぞれおおよその割合をご回答下さい。複数の営業所をお持ちの場合は合わせて全体でご回答下さい。

内 訳		元請けとして 直接取引している 真の荷主数	下請けとして 入っている 元請け荷主数
		社	社
時間指定の有無	時間指定あり	%	%
	午前・午後の指定あり	%	%
	時間指定なし	%	%
	計	100%	100%
荷役作業の割合	手荷役	%	%
	パレット崩し手荷役	%	%
	フォークリフト荷役（ドライバーが作業）	%	%
	フォークリフト荷役（荷主側が作業）	%	%
	ロールボックス荷役	%	%
	その他	%	%
	計	100%	100%
上記荷役作業以外の 付帯作業(※)の 割合	上記荷役作業以外の付帯作業あり	%	%
	上記荷役作業以外の付帯作業なし	%	%
	計	100%	100%
荷役作業、付帯作業 に対する 書面化の有無	書面化している	%	%
	口頭で依頼	%	%
	事前連絡なし	%	%
	計	100%	100%
荷役料金の 収受の有無	収受している	%	%
	収受していない	%	%
	計	100%	100%
車両留置料の 収受の有無	収受している	%	%
	収受していない	%	%
	計	100%	100%
高速道路料金の 収受の有無	収受している	%	%
	収受していない	%	%
	計	100%	100%
路上駐車 の発生の有無	発生している	%	%
	発生していない	%	%
	計	100%	100%

(※) 荷役作業以外の付帯作業とは、「棚入れ」「保管場所までの横持ち運搬」「資材、廃材等の回収」「商品仕分け」「検品」「納品場所の整理」「ラベル貼り」などとなります。

問8. 荷主企業に対して時間短縮（作業効率化）への協力を依頼したことがありますか。該当する番号全てに○印をつけ、協力を依頼した内容とその得られた程度、協力を依頼できなかった理由をそれぞれご記入下さい。

1. 真荷主に協力を依頼した

協力依頼の具体的内容：例；配送先の手待ち時間短縮、到着時間の変更など

上記について、約 %の協力を得られた

2. 元請け運送事業者に協力を依頼した

協力依頼の具体的内容：例；配送先の手待ち時間短縮、到着時間の変更など

上記について、約 %の協力を得られた

3. 協力依頼をしたいができない

協力依頼できない理由は何ですか。

4. 協力依頼をしたことはない

問9. 労働時間短縮に向けて必要な対応についてお聞きします。それぞれ該当する番号全てに○印をつけて下さい。（複数回答可）

(1) 荷主側で必要と思われること

1. 荷役の機械化等による荷役時間の削減
2. 商慣行の改善（具体的に)
3. 発注時刻の厳守・前倒し
4. 出荷時刻の厳守・後倒し
5. 出荷時刻の厳守・前倒し
6. 荷役作業の削減・解放
7. 配達先への配達指定時刻の延長・柔軟化
8. 配達先での手待ち時間の削減への口添え
9. 物流施設の拡充・整備
10. その他（具体的に)

(2) トラック運送業界全体として必要と思われること

1. 発荷主へのPR
2. 着荷主へのPR
3. 契約の書面化の徹底
4. 適正運賃の收受
5. 荷役作業の削減・解放に向けた規格の統一
6. その他（具体的に

)

(3) 行政等への協力要請が必要と思われること

1. 関係行政間での連携強化
2. 荷主団体へのPR
3. 契約の書面化の徹底
4. 荷役作業の削減・解放に向けたパレット等規格の統一
5. 協力のない荷主に対する指導・警告
6. その他（具体的に

)

問 10. 長労働時間の実態や問題点、労働時間短縮に向けたお考えやご意見があれば、ご自由にご回答下さい。

ご協力ありがとうございました。

トラック輸送状況の実態調査票

【ご記入に当たって】本調査は統計的に処理します。この調査結果の具体的なデータを運輸支局や労働基準監督署による監査等に使用することはありませんので、実態を正確にご記入下さい。

年齢： 歳

性別： 1. 男・2. 女

使用車両： 1. 大型(車両総重量11t以上)・2. 中型(車両総重量5t以上11t未満)・3. 普通(車両総重量5t未満)・4. トレーラ

1日目： 9月14日(月)

始業時間 9月 日

終業時間 9月 日

走行距離 km

集配箇所数

カ所

実車距離 km

Table with columns for time (0-24), location, and various activities like inspection, transport, waiting, and rest. Includes a summary row for total time from start to end.

※1：荷役等の作業した荷主毎に上の欄に①からの荷主番号を振り、その荷主の状況を別途下欄に記入して下さい。記載例を参考にして下さい。

※1：上記の荷主番号の荷主名をご記入いただき、その荷主の状況をそれぞれ下段の選択肢から番号を1つ選んでご記入下さい。なお、ドライバーご自身でわからない場合は、「運行管理者」や「配車担当者」を確認して、記入して下さい。

Main data table with columns for driver ID, driver name, cargo name, cargo items, start/end time, location, role, cargo content, role method, role time, role cost, role fee, and other duties.

※上記の荷主が10カ所を超える場合は、予備の調査票を利用して記載して下さい。

- 1. 米・麦・穀物
2. 生鮮食品
3. 加工食品
4. 飲料・酒
5. 原木・材木等の林産品
6. 鉱石・砂利・砂・石材等の鉱産品
7. 鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材
8. 鋼材・建材などの建築・建設用金属製品
9. 壁紙・タイルなど住宅用資材
10. 金属部品・金属加工品(半製品)
11. セント・コンクリート・コンクリート製品
12. ガンリン・軽油など石油石炭製品
13. 合成樹脂・塗料など化学性原料
14. 医薬品
15. その他の化学製品

- 1. 発荷主
2. 着荷主
3. 発・着両方

- 1. 積込み
2. 荷卸し
3. 積込み・荷卸し両方

- 1. 手荷役
2. ハレット崩し手荷役
3. フォークリフト荷役(ドラパバ-が作業)
4. フォークリフト荷役(荷主側が作業)
5. ロ-ルパ-ッが荷役
6. その他

- 1. 書面化している
2. 口頭で依頼
3. 事前連絡なし

- 1. 運賃に含んで収受している
2. 運賃とは別に実費収受している
3. 収受していない

- 1. 棚入れ
2. 保管場所までの構持ち運搬
3. 資材、廃材等の回収
4. 商品仕分け
5. 検品
6. 納品場所の整理
7. ラベル貼り

※3：手待ち時間の分類
A. 荷主都合：集荷・配送の際に卸す車両の順番待ちやバース待ち、荷物が整わないための待ち時間、帰り荷までの待ち時間等、荷主の都合で発生する手待ち時間
B. ドライバーの自主的な行動：指定時間よりも早めに到着したための待ち時間等
C. その他の時間調整等：高速道路の割引時間等に合わせるための調整時間等、その他の調整時間

荷主から無理な指示などになっている理由や背景など、本件に関するご意見等あれば自由に回答して下さい。